

平成31年2月14日

報道各位

敦賀市福祉保健部長寿健康課

『在宅医療・在宅介護市民講座』の開催について

少子高齢化が進む中、医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で、自分らしい生活を人生の最期まで続けることができるよう、在宅医療と介護を一体的に提供することが求められます。そのためには、地域住民の方に、在宅医療・介護連携について理解していただくことが必要です。

そこで、今回、市民の方が、在宅医療・在宅介護の現状を理解し、自分や家族の将来を考える機会となることを目的に、みだしの講座を下記のとおり開催しますので、お知らせいたします。

記

- 1 日時 平成31年3月17日(日) 13時30分～(開場13時00分)
- 2 会場 敦賀市東洋町4-1
敦賀市福祉総合センター(あいあいプラザ) あいあいホール
- 3 内容 『人生の最期を家族と一緒に・・・～^{みと}看取りについて考えましょう～』

講演 「大好きなわが家で最期を迎える ～家での^{みと}看取りは怖くない～」

講師：金子 ^{かねこ} 稚子 ^{わかこ} 氏

(ライフ・ターミナル・ネットワーク代表/終活ジャーナリスト)

報告 「ご存知ですか？敦賀の在宅医療・在宅介護のこと」

敦賀市長寿健康課

- 4 対象者 一般市民の方、医療・介護関係者等
- 5 主催 敦賀市／敦賀市在宅医療在宅介護連携推進協議会
- 共催 一般社団法人 敦賀市医師会

【問合せ先】

担当課 長寿健康課

電話 22-8181 (内線541)

担当者 猿橋

人生の最期を家族と一緒に……

「看取り」^{みと}について考えましよう

敦賀のまちで暮らし続けるために、知っておいてほしいことをお伝えします



プログラム

報告

「ご存知ですか？敦賀の在宅医療・在宅介護のこと」
敦賀市役所長寿健康課

講演

「大好きなわが家で最期を迎える ^{みと} ～家での看取りは怖くない～」

かねこ わかこ
講師：金子 稚子 氏

ライフ・ターミナル・ネットワーク代表
終活ジャーナリスト



夫は、2012年10月に他界した流通ジャーナリストの金子哲雄氏。
多くの方は、病人が家にいて、何かあったらどうしようという不安が多いはず。でも大丈夫です。
大切な人との死別は、悲しみだけではない、その後の自分の人生において、非常に大切な何かを得られる可能性を秘めています。
在宅医療を受けながら、自宅で死ぬ心得と準備について、また、家族を看取る心得と準備について、経験を交えてお話しいたします。

とき

3月17日(日)

13:30~15:30 (開場 13:00)

ところ

敦賀市福祉総合センター あいあいプラザ
あいあいホール

対象

敦賀市内にお住まいの方、医療・介護関係者など

主催：敦賀市／敦賀市在宅医療在宅介護連携推進協議会
共催：一般社団法人 敦賀市医師会

お問い合わせ ▶ 敦賀市役所 長寿健康課
(敦賀市在宅医療在宅介護連携推進協議会事務局)
TEL 22-8181 FAX 22-8179

参加無料

申込不要